

令和 6 管理年度（令和 6 年 7 月～令和 7 年 6 月）ずわいがに日本海系群 B 海域 漁獲可能量（T A C）の設定及び配分について（案）

令和 6 年 4 月
水 産 庁

1 T A C（案）

（1）漁獲シナリオに基づく令和 6 管理年度の T A C の設定方法

資源管理基本方針別紙 2－19 の漁獲シナリオに基づき、加入量当たり親魚量が、漁獲圧力が 0 の場合の加入量当たり親魚量に対し、30% となる漁獲圧力の水準に、0.8 を乗じることにより導かれる A B C（生物学的許容漁獲量）を T A C（漁獲可能量）とする。

（2）令和 6 管理年度（令和 6 年 7 月～令和 7 年 6 月）の T A C 案

特定水産資源	T A C
ずわいがに日本海系群 B 海域	750 トン

（参考 1）別紙 2－19 の漁獲シナリオ

ずわいがに日本海系群 B 海域

(1) 目標管理基準値：加入量当たり親魚量が、漁獲圧力が 0 の場合の加入量当たり親魚量に対し、30% となる漁獲圧力の水準とすることで達成される資源水準の値

（ずわいがに日本海系群 B 海域は、現時点では、再生産関係を用いて目標管理基準値や限界管理基準値を示すことはできないため、再生産関係を用いた漁獲シナリオ導入が可能となるまでの数年間は、上記の指標を代替的に用いる。）

(2) 加入量当たり親魚量が、漁獲圧力が 0 の場合の加入量当たり親魚量に対し、30% となる漁獲圧力の水準を上回らないよう、漁獲圧力を調整

(3) 当該管理年度の資源量に、上記の漁獲圧力 $\times 0.8$ をかけた値を A B C とする。

（参考 2）ずわいがに日本海系群 B 海域 T A C の推移

単位：トン

系群（海域）	R6 年 （案）	R5 年 （2023 年）	R4 年 （2022 年）	R3 年 （2021 年）	R2 年 （2020 年）
日本海系群 B 海域	750	640	500	510	610

(参考3) ずわいがに日本海系群B海域の漁獲実績

単位：トン

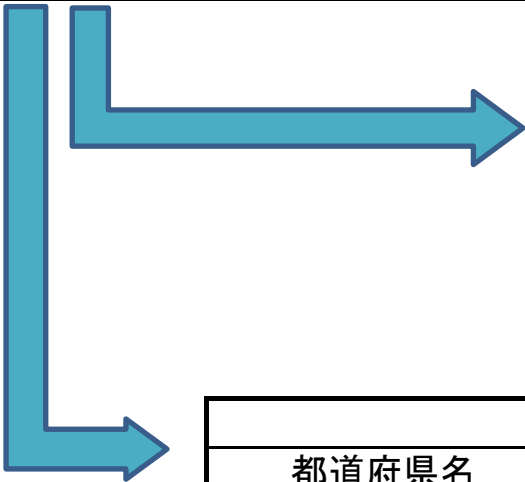
系群（海域）	R4 年 (2022 年)	R3 年 (2021 年)	R2 年 (2020 年)	R1 年 (2019 年)	H30 年 (2018 年)
日本海系群B海域	264	212	205	184	204

2 配分（案）

- (1) 過去3か年（令和2年から令和4年まで）の漁獲実績の比率に基づいて、大臣管理区分及び都道府県別に配分する。
- (2) 配分量は別紙のとおり。

令和6管理年度ずわいがに日本海系群B海域
漁獲可能量(TAC)の設定及び配分について

特定水産資源	TAC(トン)
ずわいがに日本海系群B海域	750



大臣管理分	
大臣管理区分	数量(トン)
沖合底びき網漁業及び ずわいがに漁業	57

知事管理分		
都道府県名	数量(トン)	注記
秋田県	22	
山形県	106	
新潟県	565	